

2015年3月29日世界青年の日教皇メッセージ
「心の清い人々は、幸いである、
その人たちは神を見る」 (マタイ5・8)

「1. 幸せを求める心」親愛なる若者の皆さん、あらゆる時代、あらゆる世代の人々が幸せを探し求めます。…皆さんも、自分の心が永遠への渇きをいやす宝を常に休むことなく探し続けていることに気づいていないのではないのでしょうか。…い

え、清くしめと幸いを求める皆さんの願いはすべて、キリストのうちにあります。…キリストだけがその願いをかなえることができます。…「2. 心の清い人々は、幸いである」…青年期は、真正で美しく大きな愛を求める気持ち

る罪人です。しかし、主が両腕を広げていつも私達を待っている愛です。…私は、神が人間を愛に招いておられることの素晴らしさを再発見するよう勧めます。…「3. その人たちは神を見る」…どのよう

ad limina Apostolorum
日本司教団 使徒座訪問

日本の司教団は、パチカンへの定期訪問として3月19日(木)～27日(金)までローマを訪れた。「アド・リミナ」と呼ばれるこの訪問は、全世界の司教が定期的に教皇のもとを訪れ、地域の教会の状況を報告するもの。教皇フランシスコとの面談、使徒聖ペトロの墓所でのミサ、ローマ諸省訪問などが行われた。

3月20日(金)午前、司教らはパチカン宮殿で教皇フランシスコと会見した。謁見における教皇の日本司教団への挨拶はカトリック中央協議会HPに掲載されている。



「1. 幸せを求める心」親愛なる若者の皆さん、あらゆる時代、あらゆる世代の人々が幸せを探し求めます。…皆さんも、自分の心が永遠への渇きをいやす宝を常に休むことなく探し続けていることに気づいていないのではないのでしょうか。…い

「私に従いなさい」との神様のお呼びに答え、司祭への道をひたすら歩き始め、神様のお恵みと沢山の方のお祈りのお陰で司祭職に叙階され、「沖に漕ぎ出して漁をしなさい」とのモットーを掲げて働きま



島山 七郎 神父
(福岡教区)

叙階60周年

「私に従いなさい」と呼び続けられて

が、「右側に網を下ろしなさい」とのお言葉に従った時には成功したように思いました。今、私は思い出しています。東方教会の一修道士の言葉を思い出しています。

上りましたが、また倒れました。私は《あなたに従います》と言うことができません。私は何度もあなたを見失いました。それでも、私はいつもあることが感謝しています。私たちの父であられることを感謝しています。私たちの兄弟であられることをイエス様に感謝しています。私たちが聖化されることを聖霊に感謝しています。

また、私たちの置かれた立場のいろいろの事柄についても感謝しています。人生でめぐり合った目上の方、恩人、知人、友達に感謝しています。人知れず祈ってくださった全ての方々に感謝しています。私たちを守るこの立派な家屋とその設備、これらを配慮

自分をはじめとして、人間はイエスを必要とする確信は私の生きる基礎になっています。イエスが生き続けている事実を何らかの形で体験させてもらったことを周囲の人々に分



W・キップス 神父
(レブンブール会)

叙階25周年

白浜 満 神父
(サン・スルピス司祭会)



かち合うのは務めです。イエスは研究課題ではなく、生きる基盤だからです。私は道で会う人々に、心から挨拶することが毎日の生きる糧になっています。昨年から東京の目白駅前毎日B I G・I S S U Eをかざして販売する方との真実な関係に恵まれました。それはイエスとの出会いになっています。

今年9月に司祭叙階25周年を迎えます。感謝のうちに振り返る時、フランシスコ教皇の『福音の喜び』のいくつかのめでたい表現が浮かんできました。「…キリストは変わることなく若きままで、新しさの源であり続けます。…(11番)とあるように、司祭は信徒の中で、日々この新しさを証しすることが出来、神みずからの喜びに照らされています。そのため、私は今までの歩みに神に感謝をささげます。また、教皇は「…小教区は諸共同体のための共同体であり、渇いている者が歩み続けるための水を飲みに来る聖域であり、たえず宣教者を派遣する中心です。…(28番)とも言っておられます。これからの25年をドミニコ会士として、司祭として、信徒の皆さんと共に、この福音宣教の取り組みをうまく果たすように、聖霊の光と力を願い求めてまいります。



M・ジアル 神父
(ドミニコ会)

桜の便りが届く頃のお誕生日会。年長組のお母さんが、「この子が生まれて来るまで一杯時間が掛かりました。生まれたのは予定日より1週間後でした。それで、話が出来ようになった頃に聞いてみました。どうして早く出てこなかったの?」。その時2歳だったこの子が答えました。「だって、お母さんのお腹の中が気持ちよくて出たくなかったの」。母親はびっくり。「お腹の中にいて、気持ちよ良かったこともちゃんと覚えていたんだな」▼この子に限らず誰も、生れ出るまでの10か月間にはいろいろなドラマを感じ取っていたことにな

4月の意向

- 教皇様の意向のために祈りましょう
- 【一般】天地万物
- 【宣教】迫害されているキリスト者
- 【日本の教会】若者の就労



カテドラルのステンドグラス



宮原良治司教認可
発行所 福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通6-28
発行 人
カトリック福岡司教区
編集人 下町 豊重
TEL 092-522-4059
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部60円

日本信徒発見 150 周年

「ワレラノムネ アナタノムネト オナジ」
7 世代 250 年間の潜伏キリシタン時代に終わりを告げた、一人の女性の信仰告白。1865 年 3 月 17 日、これが世界を驚かせた「信徒発見」の出来事である。150 周年の節目を迎える 2015 年より、日本固有の祝日「日本の信徒発見の聖母」として祝われるようになった。



「信徒発見の聖母像」の前で信徒発見の瞬間を再現（国宝大浦天主堂）

3 月 17 日（火）午前 10 時、日本の信徒発見 150 周年を記念するミサが国宝大浦天主堂（長崎市）でささげられた。ミサには教皇特使として来日

女子蹴足カルメル会
イエスの聖テレサ生誕 500 周年をむかえて ③

「私はあなたのもの、あなたのために生まれました。私に何を望みでしょう？」
〔詩〕

主イエスは聖テレサを、心のままに思う存分お使いになった。内的・外的労苦の連続、激しい病苦にあえぎ食べ物にも事欠きながら、石ころだらけの炎熱の道を、閉めきった貧しい馬車にゆられて、何年もかけて十七の修道院創立を行なった。無理解、誤解、排斥、誹謗などの中、イエスの熱い愛に支えられてこそ実現したことだった。

したオランダ・ケベド枢機卿（フィリピン・コタバト教区）や、駐日教皇大使代理参事官、日本司教団、各教区代表者、諸宗教関係者、信徒発見時のキリシタンらの子孫、長崎教区シノドス議員の信徒ら約 300 人が参列した。

ミサの始めに、ケベド枢機卿が教皇フランシスコのメッセージを代読。キリスト者としていかに生きるか、信仰と祈りをどう伝えていくか、私たちはこの歴史とキリシタンたちから多くのことを学ぶことが出来る、と述べた。

この日、大浦天主堂では午前 6 時半から午後 7 時まで、計 7 回のミサがささげられた。全国各地からの巡礼団が参列。また、当日の整理券を求める人々が数時間前から長い列をなした。

前日の 3 月 16 日（月）には、聖トマス西と十五殉教者記念庭園祝福式と記念講演が中町教会（長崎）で行われた。「信仰の証し人たち―聖トマス西と 15 殉教者の苦難について」と題し、片岡千鶴子シスター（純心女子学園理事長）が講演し、「信仰の伝達をするために自らの命を捧げても悔いはないという、すさまじい精

神を持つていた殉教者たち。現代の私たちにその覚悟はありますか」と問いかけた。福岡教区から参加した井川繁勝さん（帯山教会信徒）は「親（大人）が子ども達に最

主にとよぶる 24 時間をともに

「四旬節は、全教会、各共同体、そして信者一人ひとりとって心を新たにするときです。それは、とりわけ『恵みの時』（ニコラント 62）です。』教皇は四旬節メッセージでこのように語り、祈りのうちに主との交わりを深め、宣教する使命を新たにしようと呼びかけた。



聖体顕示式

3 月 13 日（金）から 14 日（土）までを「主にささげる 24 時間」として、全世界の各地の聖堂で祈りがささげられるように、この教皇の望みを受け、福岡教区でも 3 月 14 日（土）17 時より、カテドラル大名町教会で祈りの時がもたれた。聖体顕示とゆるしの秘跡、宮原良治司教司式による四旬

すべては過ぎ去り、ただ神のみ留まりたもう。耐え忍ぶなら、すべてを勝ち得る。神に留まるなら、何ひとつ不足を知らず、神のみで足りる。

「テレサと三デユカでは何もできません。でも神とテレサと三デユカなら何でもできます。」

テレサは地上の生涯を修道院創立に与えつくり、旅の途上、アルバ・デ・トルメスの修道院で六十七年の生涯を全うした。

高の贈り物として『信仰と祈り』を伝え、信徒が教え、分かち合う。この当たり前のことが現代の私たちにあるのか。教えられた 2 日間でした」と語る。

子どもたちへの愛の奉仕を

教区立幼稚園中堅教職員養成講座



カトリック福岡教区立幼稚園中堅教職員養成講座の様子

カトリック福岡教区立幼稚園中堅教職員養成講座の開催された。

この養成講座は、宮原司教が、学識経験者と信徒の幼稚園園長数名に呼びかけて運営委員会を結成し、2 年前にスタートした。一年間の全 8 回コースで、午前中は教会の教え全体を体系的に学び、午後

「主よ、私は教会の娘です。おお、愛する方よ、ついにお目に掛かることができました。」

計報

M・ラバルタ神父
（パリ外国宣教会会士）



3 月 13 日、フランスのパリ外国宣教会老人ホームにて帰天。89 才。司祭生活 65 年。1926 年 1 月 1 日 フランス バスプレネ県生まれ。50 年 12 月 24 日 司祭叙階。51 年 5 月来日。八幡八王寺本部にて日本語学習。その後、戸畑、門司、八幡天神町、田川、水巻教会で司祭として勤め、さゆり保育園、田川カトリック幼稚園、門司聖母幼稚園、水巻聖母幼稚園の園長も勤めた。2006 年、フランスに帰国。几帳面で一つひとつのことに丁寧にあたり、中でもミサの所作が美しく、また司

川口敏子 修道女
（Sr. ジョージ）
（聖母訪問会会士）



2 月 17 日、癌性胸膜炎のため、行橋記念病院にて帰天。96 才。1918 年奄美大島生まれ。48 年入会、初誓願宣立。51 年、保母として、子どもを育て世話をし、各地の支部で働かれた。関わる人々に、みことばと生き方で神の愛を実践的に示していた。福音宣教を身をもって多くの人々に分かち合っており、人から愛され親しまれた。自分を差し出しみことばを知らせ、祈りと子どもの教育と宣教に、67 年の奉獻生活を通して奉仕した。

牧山フジノ 修道女
（Sr. マドレン）
（聖母訪問会会士）



3 月 17 日、大腸がんのため、新田原聖母病院にて帰天。89 才。1925 年馬渡島生まれ。41 年入会、67 年初誓願宣立。性格はおとなしく、暖かく、謙遜で忍耐強く、従順の方。奉獻生活 58 年。生き方によって神の愛を示し、関わる人々には心のこもった言葉かけをして、職務は給食に心を込め、子どもたちのための愛の奉仕を続ける気持ちを新たに、2014 年度は終了した。

司祭人事異動

（「」は旧任地）
（4 月 12 日着任）

- ◆教区本部主管・事務長 青木 悟（西新教会主任）
- ◆日本語学習・教区本部付 任東彬イム・ドンビン（韓国）
- ◆福岡コレジオ副院長 山口 尚志（直方・田川教会主任）

福岡地区

- ◆西新教会主任 中村彰（戸畑・若松教会主任）
- ◆糸島教会主任 平田三好（二日市教会主任）
- ◆筑後地区 二日市教会主任 竹内英次（糸島教会主任）

北九州地区

- ◆戸畑・若松教会主任 金一オデイロン（門司教会主任）
- ◆門司・小倉教会主任 牧山 勝美（小倉教会主任）
- ◆直方・田川教会 大塚了平（鳥栖教会協働）

教区外へ

- ◆教区外へ 山野聖嗣（笹丘教会協働・聖アウグスチノ修道会）

幼稚園関係

- ◆茶山カトリック幼稚園園長 寺浜亮司
- ◆西新カトリック幼稚園園長 中村彰
- ◆戸畑天使園園長 金一オデイロン
- ◆二日市カトリック幼稚園園長 竹内英次

信徒宣教師

- ◆ビン・アルバ氏がフィリピン信徒宣教会より派遣され、福岡教区で奉仕を開始しました。佐賀地区を拠点に、教区内の外国人信者のために活動する予定です。

【奉獻生活者のための黙想会】
期 日：①2015 年 5 月 17 日（日）～ 23 日（土）
②2015 年 6 月 7 日（日）～ 13 日（土）
③2015 年 7 月 5 日（日）～ 11 日（土）
指導者：①染野治雄 神父 ②③来住英俊 神父
費用：54,850 円（税込・指導料含む）
対 象：奉獻生活者・一般信徒可

【月例黙想会】
期 日：2015 年 5 月 9 日（土）17 時～ 10 日（日）15 時
指導者：染野 治雄 神父（福岡黙想の家主任）
費用：8,700 円（税込・指導料含む）
◆各黙想会の申込締切は開催の一週間前まで
◆詳細はお問合せください

カトリック御受難修道会・福岡黙想の家
811-4155 宗像市名残 1056 Tel 0940-32-3222 (9:30～16:30)・Fax 0940-32-3385
E-メール f-mokuso@fmokuso.com
インターネットで検索

福岡黙想の家 検索

ミサ用ワイン
VINO DE MISA
スイートタイプ（赤）（白）
ご用命 お問い合わせは
有限会社 大楠酒店
ヨハネ 青木 彰
〒815-0082 福岡市南区大楠 2 丁目 4 番 8 号
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち
草苑
カトリックのご葬儀
互助会制度もご利用できます。
木下株式会社
TEL 092-526-5656
〒810-0016
福岡市中央区平和 3 丁目 1-5

日韓青年交流会 宇宙的視野で・・・「聖なる家族」の交わり



すっかり打ち解けた日韓の青年たち

れた後にたどり着いた地であり、また昨年八月に列福されたパウロ・ユン・ジチュンの出身地である。殉教地が多く、また信徒が殉教者を大切にしている様子が伺えた。

「福音の喜び」というテーマで開かれたこの集いのために、事前にSNS(ソーシャル・ネットワーク・システム)を通して二つのミッションが与えられた。①あなたが思う「聖なる家族」について話し合うこと。②現代のマスメディアに対する福音的な受け止め方について考えること。集いでは、この二点について分かち合った。

2月20日(金)23日(月)、韓国の全州(チョンジュ)において日韓青年交流会が開かれた。日本、韓国合わせて50人ほどの参加者があった。全州は韓国最初の司祭聖アンデレ金大建が上海で叙階さ

全州教区長のビンセンシオ李炳浩司教はフランススコ教皇の使徒的勧告『福音の光』

光丘教会堅信式

神さまとつながる幸せ



イエスの証人としてスタートをきる受堅者

2月15日(日)、宮原良治司教が光丘教会を公式訪問し、ミサ中に堅信を授けた。この日の受堅者は小学6年生5人、中学生7人、高校1年生1人、成人2人であった。司教は説教で、「マザー・テレサは愛することの反対は無視すること、相手にしないことと言っている。しかし、神様は人を見捨てることはなさらない。永遠に続く神様の幸せ、神様につながっていると

◆教会の一員として、自分ができることを見つけて頑張ります。これからもよろしくお願ひします。(ヨハネ・ボスコ 岩本大地)

福岡レジオマリエ 愛と奉仕の誓いを新たに



マリアへ忠誠を新たにしたレジオマリエの会員たち

3月8日(日)、高宮教会においてレジオマリエ福岡クリアのアチエス(聖母への奉献式)が行われた。聖母マリアへの信心の重要性から、毎年、神のお告げの祝日の時期に行われている。今年も、宮原良治司教の初参加を得て、福岡クリアに属する佐賀、鳥栖、小郡、光丘、高宮、笹丘の各小教区の活動グループに加え、北九州クリアの会員も加わり60人ほどが参加した。式は、13時からロザリオの祈りに始まった。続いて指導司祭のジョンソン神父(高宮教会主任)はその講話のなかで、『アチエス』というラテ

を参考にしつつ、「韓国と日本には越えられない壁があるが宇宙的視野では国境も何もありません。それぞれの場に帰り、福音を伝えてください」と述べた。

参加者の牧野美咲さん(光丘教会)は感想を次のように述べる。「前年の福岡開催でのメンバーの再会と韓国側の歓迎ですぐに打ち解ける事が出来た。ホームステイ先の青年は日本語がペラペラで韓国の青年事情や自分の信仰について分かち合い、文化や言葉が違っても、同じだなあと感じる事がたくさんありました。たくさんの感謝の気持ちをすぐに直接返すのは難し

いので、まずは自分のまわりの人たちを大切にしていこうと思いました。」

来年の東京での開催をもってこの日韓青年交流会は終わることになっている。同行した竹内英次神父は「青年たちの心の交わり、共に喜び合う姿を見ると、このような機会を無くしてしまうことを残念に思う」と語る。

日本と韓国の結びつきがますます深まるように。そして将来を担う若者たちの手によって、神が望まれる平和と福音的な生活を作り上げるためにこのような集いが継続されることを期待する。

ン語は、戦いの陣容を整える軍団の意味である。レジオマリエの会員は、レジオ(軍団の意)の女王であるマリアへの忠誠を新たにし、力と祝福を受け、次の一年の働きに備えるよう、神のみ旨に私たちの心を奉獻しよう」と語った。

その後、聖母マリアのご像とヴェキシルム(レジオの旗印の前で個人的奉獻を行い、続いて全員で祈りを唱えて団体としての奉獻を行った。

引き続き行われたミサの中で宮原司教は、教区司教として介護ホームに居られる司祭や修道者の見舞いを続けるレジオ会員の活動に感謝の意を表された。

説教では、その日の福音(ヨハネ2・13-25)のテーマである「神殿」と神の命を宿した聖母マリアについて説き、「私たち一人ひとりの内にある聖なる神殿、そして教会の基礎である家庭に、何か違うものが中心に座していないか」を省み、今一度、主を一番中心に置くようにと、語りかけた。

ミサ後の懇親会では和気あいあい、楽しい談笑の時を過ごした。「また来年」と司教の励ましの言葉があった。

博多にぎんしゃい！3 祈ってください、 福島のために・・・



福島の現状を写真を使って語る金澤さん(左)

講演会 福島のために・・・

会のシスター蔵留都子による「プロローグ く祈り」と題したパイオルガンの荘厳な音色の中で始まった。

講演者は、金澤弘子さん(傾聴ボランティア 白河みみずく代表、癒し・瞑想・祈り・回心の庵「知足庵」副世話人)で、「4年目の福島から」：「そこから何を学んだか」をテーマに、東日本大震災発災後の福島第一原発事故発生直後から4年目を迎える今日までの、困難で哀しく不条理な状況を写真や手作りの資料を使って語られた。

福岡から遠く離れた福岡に暮らす私たちが知り得ない現実を語られるたびに、参加者

宗派を超えて——ムスリムの兄弟と——

越冬支援活動



M・コース神父(中央)とムスリムの仲間

福岡市内の路上生活者(ホームレス)の方々の越冬支援活動が、今年も12月から3月の第2週までの毎週金曜日行われた。例年通り12月と1月は美野島司牧センターを拠点とするNPO法人「福岡おにぎり」の会が、2月と3月は大名町教会を拠点とする「スーパの会」とおにぎりの会の共催として運営された。

昨年度とほぼ同じ約130人の路上生活者に、おにぎりや豚汁、毛布などを手渡すとともに、健康状態や生活状況などを把握して次の支援へつなげるチャネルとしても機能している。

以前からこの活動にはカトリックだけでなく、キリスト教諸会派の方々と仏教の僧侶な

ど宗派を超えて多くの支援者が集まっているが、今年の2月27日(金)の活動に初めて東区にあるイスラム教のモスク「福岡マスジド」から2人の方が参加、ともに夜回りを行った。

福岡マスジドの中村翁團事務局長によれば、九州大学の留学生を中心に2009年に創設された福岡マスジドは、福岡地区に住むムスリム(イスラム教徒)が集っており、出身地は50カ国を超える。最近では、イスラムに対する偏見や誤解をなくすための活動に積極的に取り組み、上智福岡中学高等学校でのイスラム教についての講演会や生徒のモスク訪問などを行ってきた。

イスラム教では喜捨(貧者の救済)が信仰上の義務のひとつとなっており、最近では大阪などでも路上生活者支援に多くのムスリムが参加している。そのため中村事務局長も、福岡に住む信仰者として今後も路上生活者支援などの活動に参加していきたいと述べた。

☆薔薇の祈り

ルワンダの大虐殺のなか、小さなトイレーに身を潜めた若い女性の命綱となったのは、ロザリオの祈りだった。ロザリオの神秘を深く黙想した彼女は、憎しみからゆるしへと。闇に包まれていると感じるとき、ロザリオを一粒ずつ繰り、生きる気力を取り戻していこう。

女子パウロ会発行
税込み価格1458円

☆ちいさい子どものせいしよ

聖書の物語から旧約・新約の各10話ずつを選び、わかりやすく、読みやすくまとめられています。この世界を創られた神様が、イエス様を通して一人ひとりを大切にしてくださることをこどもたちに伝えます。色鮮やかなかわい絵も楽しい。

サンパウロ発行
税込み価格1512円

不動産全般/売買・賃貸・管理
なんでもお問い合わせください

(株)ジャパン・スマイルか

代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子
〒810-0044福岡市中央区六本松4丁目9番4号
TEL 092-761-8800
http://www.iruka-japan.com/

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション

自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。費用は医療、介護保険でのご利用になります。

春日市上白水 5-11-102 092-517-6313
福岡プライマリケア株式会社 代表:エリザベト熊谷

総合建築業

- ・一般住宅(新築・改築工事)
- ・鉄骨工事
- ・RC工事

建築の事なら何でもお気軽にご相談ください

有限会社 **森山工務店**

ヨゼフ 森山新太郎

福岡市早良区四箇1丁目15番28号
☎ (092) 811-7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い

セント・ポール FUKUOKA

キリスト教書籍・信信用具・ビデオ・DVD・CD
福岡市中央区大名2-7-7 大名町カトリック教会1F
平日/AM 10時~PM 5時40分
日・祝日/AM 11時~PM 4時(水曜日定休日)
TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601
URL: http://www.pauline.or.jp

信仰の伝達

司 祭 叙 階 式

日 時：4月12日(日) 15時

場 所：カテドラル大名町教会

受階者：ペトロ李昇炫 (イ・スンヒョン) 助祭

司 式：ドミニコ宮原良治司教

- ◆新司祭の誕生をみんなで共に祈りましょう。
- ◆叙階式の後、祝賀会があります。
- ◆公共交通機関でお越しください。

4月13日

司教座聖堂(カテドラル大名町教会) 献堂記念

教区司教が典礼を司式するときに座る椅子を司教座(カテドラル)と言い、その司教座がおかれた教会堂を司教座聖堂と言います。司教座聖堂は教区の母聖堂と呼ばれ、一小教区の聖堂であることを越えて、司教と共に全教区民が集うところ、その献堂記念日は教区の祝日です。福岡教区では、1927年福岡教区設立以来、司教座は大名町教会におかれ、現在の宮原良治司教まで6代の司教の司教座聖堂となっています。現聖堂は1986年4月13日に献堂されました。今年も当日10時より宮原司教司式でミサが行われます。福岡教区の神の民の発展のため心を合わせてお祈りください。



北九州地区聖書講座

年間テーマ：イエス・キリストに従って歩む教会
～ヨハネによる福音書に照らされて～

日 時：4月19日(日) 14:00～16:30

場 所：カトリック小倉教会

テーマ：イエスと人々との関わり

講 師：深堀勝人神父(湯川教会)

主 催：北九州地区信徒使徒職協議会 聖書部会

イエスの聖テレサ生誕 500 周年記念講話

日 時：4月19日(日) 14:00～

場 所：福岡カルメル会修道院

福岡市西区今宿上ノ原3

テーマ：21世紀のために生まれた聖テレサ

第2回 奉獻生活の年にあたって

講 師：中川博道神父(カルメル会)

問合せ先：女子跣足カルメル修道会 ☎092・807・7361

福岡地区カトリック女性の会 第32回総会

日 時：4月25日(土) 10:00～15:40

場 所：カトリック大名町教会1階講堂

講 演：12:50～「生きる信仰」 下町豊重神父(佐賀教会)

ミ サ：14:40～ 宮原良治司教主式

参加費：500円(弁当希望者別途500円)

申し込み締切：4月19日(日) 各小教区委員まで

問合せ先：角田 ☎090・5940・1344 FAX 092・933・6741

「奉獻生活の年」ミサのご案内

日 時：4月29日(水・祝) 13:00

場 所：カテドラル大名町教会

主 催：福岡修道女連盟

◆ともに祈る沢山の方々の参加をお待ちいたしております。

問合せ先：聖パウロ女子修道会 Sr. 谷口 ☎092・531・0942

福岡教区広報室アドレス

<http://fukuoka.catholic.jp>

E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

うぐいすが鳴いた。今年初めて耳にしたうぐいすの声。慣れない鳴き声だが、すごく感動した。「待っていた春が来たんだ」と胸おどらせた。新しい時の流れの予感。新しい道のりへの期待。求めるものの開花への希望。最も新鮮な時だ。神のお守りの中で生きていけることを願いたい。そして、この道のりの最後に待っているのは神の国。これからだんだんとその距離も短くなってくる。聖人諸氏から温かく迎えてもらえるよう、襟を正した信仰生活をしていきたいと思う。各氏の信仰伝達の実りも時に乗じて報告していきたい。(S)

編集後記

熊本地区召命を共に祈る会(日時) 4月16日(木) 10時 健康教会集合(内容) 花岡山巡礼 ◆昼食は現地に於て(弁当・飲み物持参) (問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 浦川務神父

熊 本

佐賀祈りの集い(日時) 4月15日(水) 10時～12時 毎月第2水曜日(場所) 佐賀カトリック会館(内容) ミサと祈り(問合せ先) ☎0952・30・8347 吉武

佐 賀

筑後地区宣教司牧評議会発足式(日時) 5月10日(日) 13時半(場所) 今村教会

筑 後

茶話会(問合せ先) ☎0949・24・9905 藤井
◆小倉祈りの集い(日時) 4月24日(金) 13時半～15時(場所) 小倉教会信徒会館2階(指導) ガブリエル神父(御受難会) (内容) 「みことばを味わう」 賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田

◆震災のための祈りのリレー(日時) 4月11日(土) ミサ6時半から 夕の祈り18時半から(場所) 大楠教会(問合せ先) ☎090・2305・5191 Br.阿部(パウロ会)
◆在世フランシスコ会集会(日時) 4月19日(日) 14時(場所) 高宮フランシスコ会修道院在世会集会所(指導) ジョアンソ神父(カプチン修道会)(問合せ先) ☎092・843・5831 岩崎

◆カルメル在世会集会(日時) 4月20日(月) 10時半から(場所) 福岡女子カルメル会修道院・テレサの家(内容) ミサ・講話(指導) 中川博道神父(カルメル会)(問合せ先) ☎095・828・2350 鶴池

◆グレゴリオ聖歌を歌う会(日時) 4月21日(火) 11時から(場所) 聖クララ寮(内容) 復活節のグレゴリオ聖歌ミサ(問合せ先) ☎096・380・5686 堺

◆福岡召命を共に祈る会(日時) 4月21日(火) 13時半(毎月第3火曜日)(場所) カトリック大名町教会(内容) ミサと話し合い(問合せ先) ☎092・921・4532 山口紀子

◆ラスキン・黙想と祈りの集い(日時) 4月24日(金) 19時

◆北九州召命を共に祈る会(日時) 4月9日(木) 14時から(場所) 小倉教会(内容) 祈りと

◆美野島司牧センター あなたの勇気が路上のいのちを支えます! ◆ホームレスの方に手作りお昼ごはん 毎週火曜日 10時30分 ◆ホームレス支援夜回り4月10日(金) 20時 ◆路上からアパートに同居した方を訪問 第3土曜日13時(問合せ先) ☎092・431・1419 M・コース神父

◆心の健康セミナー(日時) 5月31日(日) 14時から(場所) 福岡黙想の家ログハウス(テーマ) スピリチュアルケアの歴史と現在(講師) 小宮豊氏(精神科医)(参加費) 感謝献金(問合せ先) ☎0940・32・1173 矢田

◆福岡ホスピスの会・第17回総会(日時) 4月25日(土) 13時45分～16時(場所) 福岡市NPO・ボランティア交流センター「あすみん」5階(内容) 第一部 ライアーミニ演奏会(無料) 第二部 総会(問合せ先) ☎092・791・7532 柴田

◆熊本地区召命を共に祈る会(日時) 4月16日(木) 10時 健康教会集合(内容) 花岡山巡礼 ◆昼食は現地に於て(弁当・飲み物持参) (問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 浦川務神父

◆佐賀祈りの集い(日時) 4月15日(水) 10時～12時 毎月第2水曜日(場所) 佐賀カトリック会館(内容) ミサと祈り(問合せ先) ☎0952・30・8347 吉武

◆筑後地区宣教司牧評議会発足式(日時) 5月10日(日) 13時半(場所) 今村教会

筑 後

茶話会(問合せ先) ☎0949・24・9905 藤井
◆小倉祈りの集い(日時) 4月24日(金) 13時半～15時(場所) 小倉教会信徒会館2階(指導) ガブリエル神父(御受難会) (内容) 「みことばを味わう」 賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田

福岡黙想の家ご案内 4月

【4月】

2日(木)～ 5日(日) 聖週間の黙想会

15日(水)～ 16日(木) やすらぎ会(空室20)

22日(水)～ 23日(木) I S A トラベル(空室10)

【5月】

1日(金)～ 4日(月) 日本心身医学協会セミナー(空室10)

6日(水)～ 8日(金) 本田哲郎神父と語る会(空室15)

9日(土)～ 10日(日) 月例黙想会(参加者募集中)

*宗像市名残1056 ☎0940・32・3222 FAX 0940・32・3385

Email: f-mokuso@fmokuso.com(アドレスを変更しました)

インターネットで検索 **福岡黙想の家** **検索**

真命山諸宗教対話・靈性交流センター

※祈りの集い

年間テーマ：イエス、マリア、ヨセフが祈られた詩編

・日 時：4月9日(木) 10時～14時半

・内 容：復活祭の詩編：2、110、118

指 導 者：フランコ・ソットコルノラ神父(真命山院長)

問合せ先：真命山諸宗教対話・靈性交流センター

・次 回：5月14日(木) 詩編45、89(ルカ2・46～)

☎0968・85・3100 ☎0968・85・3186・玉名郡和水町蜻浦

1391-7・E-mail shinmeizan@chive.ocn.ne.jp

カテドラルでのゆるしの秘跡

日 時：4月11日、25日、5月9日、23日

10時～11時45分

場 所：カトリック大名町教会小聖堂

神学生紹介

4月にそれぞれ入学、進級する福岡教区の神学生をご紹介します。一人ひとりの歩みのために祈りください。

【司教館】

◆金貞根 日本語学校

【日本カトリック神学院東京キャンパス】

◆船津亮太(久留米)

◆古市匡史(浄水通) 哲学科1年

【福岡コレジオ】

◆李韓雄 日本語学校

◆高木英世(帶山) 大学2年

◆黒丸恭介(武蔵ヶ丘) 大学2年

◆萩原直人(今村) 大学1年

◆吉浦勲(伊万里) 大学1年

【長崎カトリック神学院】

◆岩橋昂広(今村) 高校2年

◆萩原篤志(今村) 高校1年

◆岩橋樹広(今村) 中学3年

◆横山智(久留米) 中学3年

◆聖霊による刷新福岡祈りの集い(日時) 毎週月曜11時～12時半(場所) 大名町教会1階(内容) 賛美と感謝の祈り・聖書の分かちあい(問合せ先) ☎092・521・2503 蓮尾

福 岡

福岡召命を共に祈る会

(日時) 4月21日(火) 11時から(場所) 聖クララ寮(内容) 復活節のグレゴリオ聖歌ミサ(問合せ先) ☎096・380・5686 堺

◆グレゴリオ聖歌を歌う会(日時) 4月21日(火) 11時から(場所) 聖クララ寮(内容) 復活節のグレゴリオ聖歌ミサ(問合せ先) ☎096・380・5686 堺

◆福岡召命を共に祈る会(日時) 4月21日(火) 13時半(毎月第3火曜日)(場所) カトリック大名町教会(内容) ミサと話し合い(問合せ先) ☎092・921・4532 山口紀子

◆ラスキン・黙想と祈りの集い(日時) 4月24日(金) 19時

北 九 州

◆熊本地区召命を共に祈る会(日時) 4月16日(木) 10時 健康教会集合(内容) 花岡山巡礼 ◆昼食は現地に於て(弁当・飲み物持参) (問合せ先) 健康教会 ☎096・368・2825 浦川務神父

◆佐賀祈りの集い(日時) 4月15日(水) 10時～12時 毎月第2水曜日(場所) 佐賀カトリック会館(内容) ミサと祈り(問合せ先) ☎0952・30・8347 吉武

◆筑後地区宣教司牧評議会発足式(日時) 5月10日(日) 13時半(場所) 今村教会

◆美野島司牧センター あなたの勇気が路上のいのちを支えます! ◆ホームレスの方に手作りお昼ごはん 毎週火曜日 10時30分 ◆ホームレス支援夜回り4月10日(金) 20時 ◆路上からアパートに同居した方を訪問 第3土曜日13時(問合せ先) ☎092・431・1419 M・コース神父

◆心の健康セミナー(日時) 5月31日(日) 14時から(場所) 福岡黙想の家ログハウス(テーマ) スピリチュアルケアの歴史と現在(講師) 小宮豊氏(精神科医)(参加費) 感謝献金(問合せ先) ☎0940・32・1173 矢田

◆福岡ホスピスの会・第17回総会(日時) 4月25日(土) 13時45分～16時(場所) 福岡市NPO・ボランティア交流センター「あすみん」5階(内容) 第一部 ライアーミニ演奏会(無料) 第二部 総会(問合せ先) ☎092・791・7532 柴田

人と人の絆を大切に・ご葬儀のご相談は
メモリーホール

業院・油山・野芥・小田部・今宿
馬出・南福岡・大野城・飯塚

市民葬儀・法事相談センター

六本松店・赤坂店 福岡メモリーホール

☎0120-45-1616

社会医療法人 雪の聖母会
聖マリア病院

内科・歯科臨床研修指定病院
地域医療支援病院
救命救急センター

総合周産期医療センター
がん診療連携拠点病院
地域災害拠点病院

*入院基本料(一般病棟7:1)

〒830-8543

福岡県久留米市津福本町422

TEL0942-35-3322(代表)

FAX0942-34-3115

<http://www.st-mary-med.or.jp>

一緒に働きませんか?
＝募集＝
医師・看護師・医療技術職

痛みの相談室
いくま整骨院

受付時間
平日：9:30～12:00
14:30～20:00
土曜：9:30～15:00
休診：日曜・祝祭日

福岡市西区姪浜駅南1-7-12-2F

TEL 092-884-0134

ペトロ 生熊吉古

キリスト教書籍・用品
お買い物は365日、24時間 いつでもどうぞ!

<http://www.paulus.jp>

パウルスショップ

メディアによる福音宣教のために...



サンパウロ福岡宣教センター

10:00～18:00(月～土) / 日・祝日休業 / 地下鉄赤坂駅より徒歩3分・駐車場完備

〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 ☎092-721-2032 fax 739-3930